

地域福祉交通「風ぐるま」利用状況調査の実施について（案）

1 目的

平成 28 年 1 月 4 日より再編による運行を開始した新たな風ぐるまについて、利用状況や利用者・地域住民等の声を把握するために調査を実施する。この調査結果を、千代田区地域福祉交通「風ぐるま」運行協議会における協議の際の資料として活用するとともに、利用者の風ぐるまに対する要望とすり合わせ、区及び運行事業者による運行計画の検討に資する資料とする。

2 実施期間

平成 30 年 4 月中に 1 週間程度

3 調査内容

(1) 乗降状況の調査（バス乗り込み調査）

「風ぐるま」の各停留所での乗降者数、利用者の属性等の実態調査を行う。調査方法は以下のとおりとする。

- ・調査方法：各 4 ルートに調査員が乗り込み（各ルート：1 名）による乗降者数カウント、利用者の属性及び利用目的等の聞き取り
- ・調査日：平日 3 日、土曜日 1 日、日曜日 1 日（いずれも特異日は除く。）

(2) 運行事業者提供データに基づく利用実績データ整理

風ぐるま利用実績について運行事業者保有のデータを基に整理する。なお、ドライバーからの意見についても整理する。

(3) 区役所内に「風ぐるま利用状況アンケート」を設置

区役所 3 階及び高齢者総合サポートセンター「かがやきプラザ」に常設している。風ぐるま利用状況アンケートの様式を見直し、要望・意見をより記入しやすいものに改め設置する。期間を定めて広報紙などで告知し、多くの方から意見が寄せられるようにする。

(4) 調査結果のまとめ、報告書作成

各調査結果をまとめるとともに、平成 25 年度の見直し検討時の調査結果や平成 27 年度の利用状況調査とともに比較し、再編による効果や今後の課題について分析・整理し、報告書としてとりまとめる。